

# コミュニティ・スクール&地域学校協働本部だより

## 「地域学校協働活動モデル地域」に指定されました

氷川町教育委員会では、「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、コミュニティ・スクール(CS)と地域学校協働活動が一体的となって推進しています。

今回その取り組みが認められ、令和4年度の「地域学校協働活動モデル地域」に氷川町が指定されました。

モデル事業の1つである「モデル地域事業パネル展」において、町の取り組みを紹介する機会が

あり、これまでの取り組みを16枚のパネルにまとめました。このパネルは、県庁とくまもと県民交流館「パレア」でも展示され、たくさんの人の目にふれることができました。

また、8月18日(木)に行われた「地域と学校の連携・協働」の関係者が集まる研修会でも、町の先進的な取り組みについてPRしました。

町の取り組みを県内の皆さんにお伝えできる機会に感謝し、さらに力を合わせ頑張ります。



▲県教育委員会からモデル地域の委嘱を受ける太田教育長



▲学校教育課と生涯学習課で協力して作成したモデル地域事業のパネル

## 地域を理解するために～先生の初任者研修～

7月27日(水)に、今年度採用された町内小中学校の先生に向けた研修が行われ、CSと地域学校協働活動の取り組みを説明しました。

先生たちからは、「地域の皆さんの学校への思

いを感じ、地域連携を大事にしたい」との意見が聞かれました。

町の魅力にたくさん触れて、氷川町を大好きになってもらいたいです。



▲初任者研修に真剣に取り組む4人の先生



▲特産品の梨を収穫体験

問 コミュニティ・スクール(学校教育課) ☎0965-52-5859  
地域学校協働本部(生涯学習課) ☎0965-52-5860

## 竜北西部小

### オンライン学活に挑戦

7月29日(金)に、タブレットPCを使った夏休みオンライン学活に挑戦しました。夏休み中も子どもたちとのつながりを持つ良い機会となりました。

また、学校ホームページ更新勉強会を行い、ホームページの更新に取り組んでいます。「今日一枚」や「各学年の部屋」に子どもたちの様子を掲載していますので、ぜひ検索してみてください。



## 氷川っ子

# スクールニュース

各校の「氷川っ子」の取り組みを紹介します。

## 竜北中

### 15の春を輝かせるために ～竜北中学校区拡大CSの取り組み～

竜北中学校区では、竜北西部・東小の2校と本校のCS(コミュニティ・スクール)委員で構成された中学校区拡大学校運営協議会が、『15の春を輝かせるために』をテーマに活動しています。

今年度も、11月5日(土)のCSの日(オータム交竜会)に向けての取り組みがスタートしました。

今年で3回目のCSの日ですが、「ふるさと氷川の魅力を中学生が小学生に伝える」授業を行います。



## 竜北東小

### 田植えて泥まみれ!!

氷川ツーリズムの皆さんの指導のもと、5年生が田植えを行いました。

最初に田んぼに入ったときは、いろんな歓声があがっていましたが、だんだん土の感触にも慣れてきて、自分の担当エリア以外でも上手に植えることができました。中にはしりもちをついたり、顔にも土がついたり、全身泥まみれになった子もいましたが、5年生の楽しい思い出ができました。



## 氷川中

### コミュニティ・スクールで地域一体!

「地域とともにある学校」日本一に向け、CSや協働活動、PTAと一緒に活動を展開しています。6月29日(水)には、地域テニスクラブの皆さんの発案で、学校北側にあいさつあふれる通りを目指し、皆と一緒にアジサイを植樹しました。

また、11月5日(土)の「CSの日防災教室」におき、中学校区拡大CS会議を開催し、氷川中の各地区長と生徒も参加しました。

みなさん、応援よろしくお願いします!!



## 宮原小

### スーパーマーケットの工夫を調べよう

3年生は、社会科の学習で地元のスーパーマーケットに店の工夫調べに行きました。

スーパーマーケットにはどんな工夫がされているのか、実際にお店の人やお客さんにインタビューをして確かめました。お店には、品ぞろえ、新鮮さ、便利さが感じられるような様々な工夫をしていることに気づいていました。

